

日本ブドウ・ワイン学会 (ASEV JAPAN)

第 134 回常任理事会議事録 (案)

日 時：令和 7 年 8 月 27 日(水) 14:00-14:24

場 所：参加 Teams ミーティング

出席者：会長：大滝，事務局長：奥田，書記：中尾，会計：石崎，理事：小原，小林，小松，齋藤（寿），武井，編集委員長：小田，事務局：井上，久本，渡辺（斉藤）

■報告事項

1. 創森社から出版するカルチャーセンター向けテキストの作成

奥田事務局長と大滝会長より，編集を継続中と報告があった。

2. 2025 年大会の進捗現況

澤邊大会担当理事と久本事務局員より，2025 年大会（口頭発表，ポスター，特別講演，セミナー）を予定している．今後セミナー演者を調整し，プログラムを確定する，と報告があった．また，次回大会以降にポスターと口頭発表数の数のバランスを今後調整したいと意見があった．

3. 編集現況

小田編集委員長より，資料に基づき 2025 年度 36 巻 1 号が発刊されたこと，36 巻 2 号（12 月発刊予定）は編集中と報告があった．また，2025 大会の発表要旨は大会時にオンライン配信し，36 巻 2 号にも掲載すると説明があった．

その他

小田編集委員長より，西日本研究集会を 2025 年 12 月 13 日（土）京都大学にて開催する，詳細は後日案内すると報告があった．

■協議内容

1. 2025 年大会（40 周年記念大会）の実施方法について

特に意見は無かった．

2. 2026 年の大会開催地について

澤邊大会担当理事と小田編集委員長より，京都大学（実行委員長は仙田氏）とする提案があり，承認された．日程は調整し，決定後に学会 Web サイトで案内することとした．

3. 学会誌編集について

小田編集委員長より，今後の発刊予定が示され，承認された．

4. 学会賞選考について

小原学会賞担当理事より，学会賞選考委員会で決定した，功績賞 1 件，功労賞 2 件，技術賞 1 件，論文賞 2 件の説明があり，承認された．

功績賞：松本信彦（マンスワイン株式会社）．学会およびワイン産業への貢献

功労賞：小原均（千葉大学）．学会への貢献．

功労賞：柳田藤寿（山梨大学）学会への貢献

技術賞：柳沢佳奈子（キリンホールディングス株式会社）「無菌培養植物によるブドウベと病菌の継菌の継代培養技術確立（仮題）」

論文賞：貝沼元気（山梨大学）ら「フレンチオーク材のトースト条件が木材中の多糖・糖成分に及ぼす影響（仮題）」

論文賞：三浦季子（大阪府立環境農林水産総合研究所）ら「土壌透水性が醸造用デラウエアの果実品質に及ぼす影響」

5. その他

なし．